

設備や作業状況をクイックに可視化

HITACHI
Inspire the Next

現場DXソリューション WORKFRONT/CLOUD

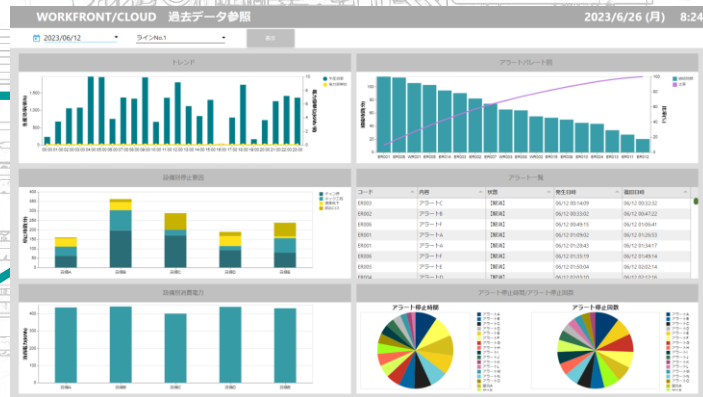
お客様の設備状況や作業状況をクイックに可視化、
生産業務やアフターメンテナンス業務の作業効率化を推進します。

設備稼働状況
遠隔監視

設備稼働実績集計
/グラフ化

アラート発報

設備部品交換
タイミング可視化



ダッシュボード画面(例)

ヒト・モノ・設備



WORKFRONT/CLOUD

IoTGW



プラットフォーム



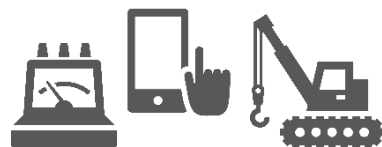
可視化



WORKFRONT/CLOUDの特徴

データ収集からクラウドまで
ワンストップでご提供

生産設備や重機など、可視化の
対象に応じた適切なデータ収集
ツールからクラウド基盤まで、
ワンストップでご提供します。



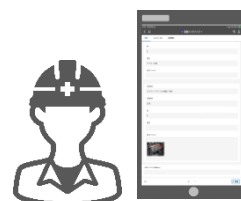
テンプレートを活用して
クイックに可視化画面を構築

設備見える化や製品の遠隔監視
など、目的に即したテンプレートを
ベースにクイックに可視化画面を
構築します。



設備データ収集に加え
作業データのデジタル化も実現

グループウェアや電子帳票ツールを
活用し、作業や点検実績のデジタル化、
ペーパーレス化を実現します。設備情報
だけでなく、ヒト情報も含めた可視化を
実現します。



WORKFRONT/CLOUDのメリット

メンテナンス作業の迅速化 CBM※の実現

設備稼働状況やアラート発生状況を一元的に把握できるため、メンテナンスの迅速化や最適化を図ることができます。



※CBM : Condition Based Maintenance

ボトルネックの把握・対策の サイクル高速化

設備稼働状況の定量的な把握により、生産性を低下させているボトルネックを特定し、対策につなげることができます。



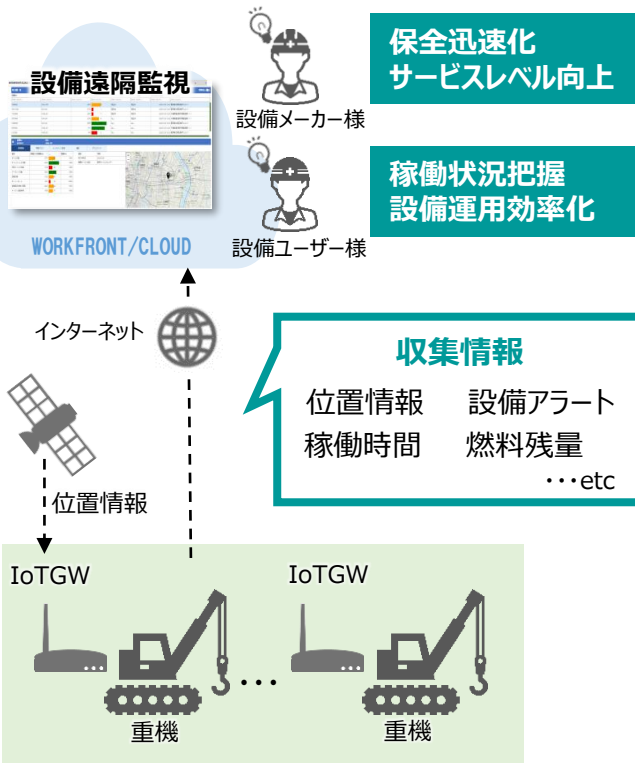
現場ペーパーレス化 集計業務自動化

設備状況や作業状況の収集をデジタル化することで、集計業務や記録業務の負担を削減できます。

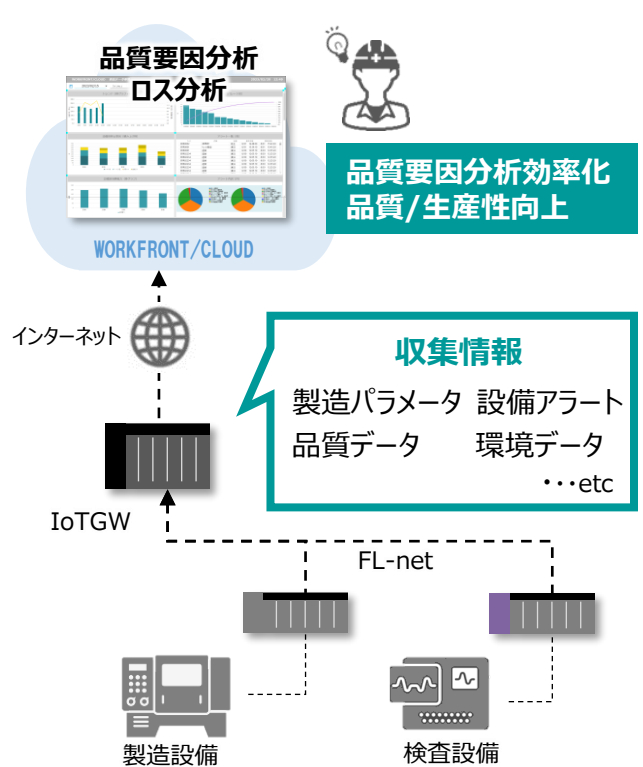


WORKFRONT/CLOUDのユースケース

～アフターメンテナンスへの適用～ 設備稼働状況の遠隔モニタリング



～生産業務への適用～ 品質要因やロス見える化



・画面表示をはじめ、製品仕様は、改良のため変更することがあります。

・本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制ならびに米国の輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。
なお、ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。

株式会社 日立ケーイーシステムズ

本社
〒275-0001 千葉県習志野市東習志野7-1-1
ホームページURL <https://www.hke.jp>
E-mail : webmaster@hke.jp



JQA-EM7340 JQA-QM5747

10823034

東京オフィス営業統括本部

〒136-0071 東京都江東区亀戸2-22-17 日本生命亀戸ビル
TEL : 03-5627-7191 FAX : 03-3683-9565

KEC230001B

<お問い合わせ、ご用命は>